

平成 21 年 度 事 業 報 告 書

I 運営会議関係

- ① 定款の定めに基づき総会（年 1 回）・評議員会（年 2 回春と秋）・理事会（適時開催）を開催。また、定款の定めに基づき委員会を設置、会長・理事会からの諮問又は付託事項について検討（適時開催）。

総務委員会、表彰審査委員会、編集委員会、中央適正処理困難指定廃棄物対策協議会

- ② 会員相互の連携と事業の円滑な推進を図るため、定款の定めに基づき協議会を設置。適時協議会ごとに会議を開催。

北海道地区協議会、東北地区協議会、関東地区協議会、北陸東海地区協議会、近畿地区協議会、中国四国地区協議会、九州地区協議会、賛助会員協議会

II 事業活動関係

1 普及啓発事業

- ① 環境大臣表彰
- ② 第 32 回会長表彰・感謝状の贈呈
- ③ 要望活動
 - ・平成 21 年度総会決議に基づく要望
- ④ 研修会・講習会の実施
 - ・廃棄物処理実務研修会・施設見学会を実施
(北海道地区、東北地区、関東地区、北陸東海地区、近畿地区、中国四国地区、九州地区、賛助会員の 8 協議会で実施。)
 - ・第 31 回全国都市清掃研究・事例発表会を愛媛県松山市で実施。
 - ・廃棄物処理施設積算要領研修会を関東と関西で実施。
 - ・廃棄物処理実務担当者研修会を東京都千代田区で開催。
- ⑤ 3 R 活動の推進
 - ・3 R 活動推進フォーラムの会員として 3 R 推進全国大会への参画など諸活動に参加。

⑥ 国際交流活動

- ・ドミニカ共和国のサントドミンゴ市長等来訪
- ・韓国廃棄物協会会長等来訪
- ・アジア太平洋廃棄物専門家会議(SWAPI)への参加
- ・国連持続可能な廃棄物管理会議準備会合への参加
- ・第 29 回海外廃棄物処理事情調査団派遣
(訪問国：デンマーク、スウェーデン、ドイツ)

2 調査研究・技術相談等事業

① 技術指導相談事業

小松市、ふじみ衛生組合、昭島市、岳北広域行政組合、橋本周辺広域市町村圏組合、人吉球磨広域行政組合、大隈肝属広域事務組合、那覇市・南風原町ごみ処理施設事務組合、倉浜衛生施設組合、川崎市、三条市、呉市、津山市（ごみ処理施設建設に係る技術支援業務）

② 廃棄物最終処分場整備の計画・設計要領の改訂

平成 13 年度に発刊し、以後 7 年が経過する中で、最終処分場の整備に関する環境の変化を踏まえ改訂作業を実施。

③ 廃棄物処理施設点検・補修工事積算要領の改訂

平成 13 年度に発刊、平成 14 年度、16 年度、18 年度に改訂版を発刊している。更なる内容の充実を図るべく平成 22 年度版改訂作業を実施。

3 出版事業

- ・機関紙「都市清掃」（年 6 回発行）
- ・全都清ニュース（ホームページに掲載）
- ・会員名簿（ホームページに掲載）
- ・廃棄物処理施設整備実務必携（平成 21 年度版）
- ・第 31 回全国都市清掃研究・事例発表会講演論文集

4 特殊廃棄物処理振興事業

- ・会員市区町村で、一般廃棄物として分別収集している使用済み乾電池（筒型 1 次

乾電池のみで、2次電池やボタン型電池などは除く。)及び使用済み蛍光管等について「使用済み乾電池等の広域回収・処理計画」に基づき8,388ト(平成21年度)を処理。

- ・使用済み乾電池等広域回収処理事業管理・運営協議会を平成22年2月実施。
- ・使用済み乾電池等の運搬、処理・処分の管理方針に基づく現地調査を平成21年11月(野村興産(株)イトムカ鉱業所)・12月(野村興産(株)関西工場)に実施。

5 平成21年度自動車低公害化推進補助事業費補助金事業

国の「平成21年度自動車低公害化推進事業費補助金(廃棄物運搬車)」事業に係る補助事業者として、次世代自動車の普及を促進することによって地球環境の保全に資するため、廃棄物運搬車としてハイブリッド自動車及び天然ガス自動車を導入する者に対して補助金を交付する事業(間接補助事業)を実施。

6 全都清団体廃棄物処理プラント保険

全都清団体廃棄物処理プラント保険は、会員(地方自治体及び事務組合、広域連合)並びに会員より廃棄物処理に係わる委託を受けた者が所有・使用・管理する廃棄物処理施設内の機械設備の破損事故・電気的事故・誤操作による事故等を幅広く補償する保険として、昭和61年4月より実施。平成21年度の加入は、66団体114施設が加入。

21年度は、第31回全国都市清掃研究・事例発表会に併せて、「廃棄物処理施設のリスクマネジメント」と題して研修会を開催。